

## 青の煌めきあおもり国スポ七戸町実行委員会設立趣意書

「国民体育大会」は「国民スポーツ大会」へ名称を変え、スポーツが世界共通の人類の文化であるとの認識のもと、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

青森県においては、昭和52年に「心ゆたかに 力たくましく」をスローガンに、第32回「あすなる国体」が開催され、当町ではボクシング競技会を開催し、大会を成功に導いたことは、七戸町のスポーツ振興に大きく貢献しました。

令和8年、49年ぶりに青森県で開催される第80回国民スポーツ大会は、時代の変化によって移り変わったスポーツの果たす役割を鑑み、これまでスポーツがもたらしてきた影響等に加え、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものと考えます。

七戸町で剣道競技会を開催することは、当町が掲げる基本理念に基づき、多くの来町者を心やさしく迎え、もてなし、継承されてきた産業や歴史・文化などの魅力を全国に発信し、ふるさと七戸に対する誇りを醸成する絶好の機会と捉え、町民、関係団体及び町が一体となって開催準備に取り組み、大会を成功させ、「潤いと彩りあふれる田園文化都市」の形成を推進するため、ここに関係する機関及び団体の代表者の参画を得て「青の煌めきあおもり国スポ七戸町実行委員会」を設立するものであります。

令和6年6月20日

七戸町長 小 又 勉